

大和市教育委員会 10月定例会

日 時 令和3年10月28日

午前10時00分

場 所 教育委員会室

- 1 開 会
- 2 会議時間の決定
- 3 会議録署名委員の決定
- 4 教育長の報告
- 5 議 事
- 6 そ の 他
- 7 閉 会

(1) 前月定例会以降の動き

1. 県央教育事務所管内教育長会議 10/ 7 (木) 14:30 厚木合同庁舎
2. 神奈川県市町村教育委員会連合会研修会 10/21 (木) 14:00 教育委員会室

(2) 新型コロナウイルス感染防止対応報告

- ・ 9 月末で緊急事態宣言が解除されましたが、引き続き、各小中学校では感染防止対策を徹底する中で、教育課程を進めました。
- ・ 緊急事態宣言の解除に伴い、市内児童生徒の感染者数も減少しました。
- ・ 運動会につきましては、感染対策を優先し、観客の制限や学年ごとの実施などの工夫をして開催いたしました。
- ・ 延期されていた修学旅行やキャンプにつきましても、延期した日程で実施した学校がございましたが、大きな問題は出ておりません。今後も可能な感染防止策をとって、実施してまいります。
- ・ 前月定例会以降の児童生徒の感染者は、10 月 26 日 17:00 時点で 1 名、教職員の陽性者はいませんでした。ここまでの合計は、児童生徒が 223 名、教職員が 14 名となりました。

(3) 次月定例会までの予定

1. 下福田中学校教育課題研究発表会 11/ 2 (火) 13:15 下福田中学校
2. 令和 3 年度第 2 回総合教育会議 11/15 (月) 10:00 大和市役所 5 階研修室

■教育委員会の権限に属する補助執行事務の管理及び執行の状況（4～9月分）

【1】図書・学び交流課 学び交流係

1 社会教育委員会議運営事務

(1)令和3年度 社会教育委員会議定例会(第1回は第31期、第2回は第32期)

	日時	場所	出席者
第1回	4月26日(月)15:30～17:40	大和市生涯学習センター 601	10人
第2回	7月2日(金)15:00～17:15	大和市生涯学習センター 601	10人

(2)神奈川県社会教育委員連絡協議会理事会

- ・日時 4月16日(金)13:30～15:00
- ・場所 かながわ県民センター 2階ホール
- ・出席者 1人

(3)神奈川県社会教育委員連絡協議会総会

- ・日時 7月
- ・場所 書面開催

*新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会議は書面により開催されました。

- ・出席者 11人

2 特別教室開放事業

<利用状況> (令和3年4月～9月)

*新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、4月28日から6月20日まで、7月22日から31日まで、および8月26日から9月末まで利用を休止していました。(利用可能日数83日)

	利用回数(回)	利用者数(人)
中央林間小	0	0
渋谷小	19	206
引地台中	3	28
渋谷中	55	530
光丘中	0	0
林間小	18	219
つきみ野中	0	0
大和小	13	95
緑野小	1	23
合計	109	1,101

【2】 図書・学び交流課 図書係

1 子ども読書活動推進会議運営事務

(1) 令和3年度 大和市子ども読書活動推進会議 委員の改選を実施

- ・ 第5期大和市子ども読書活動推進会議委員の任期が令和3年5月31日で満了となったことに伴い、委員の改選を実施しました。第6期の選出区分と推薦団体は次表のとおりです。

選出区分	推薦団体
市民公募委員(3名)	
保護者(PTA)	市PTA連絡協議会
読書活動ボランティア	やまと絵本の会ソレイユ
教職員等(小学校)	小学校長会
教職員等(幼稚園)	大和私立幼稚園協会
教職員等(保育園)	ほいく課
社会教育委員	社会教育委員会議

(2) 令和3年度 大和市子ども読書活動推進会議

	日時	場所	出席者
第1回	7月20日(火)	文化創造拠点シリウス 610大会議室	9人
第2回	9月30日(木)	書面開催	9人

2 その他の読書推進活動

(1) 大和市民まつり 5月8日(土)・9日(日)

【新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止】

※例年はおはなし会等のブースを実施

(2) YAMATO 図書館の道 「ひと箱古本まつり」 5月22日(土)

【新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止】

【3】スポーツ課

1 学校開放事業

学校名	校庭		体育館・武道場	
	利用件数（件）	利用人数（人）	利用件数（件）	利用人数（人）
北大和小	39	2,304	72	974
中央林間小	23	635	86	1,355
緑野小	39	1,860	134	3,464
林間小	36	1,866	84	1,650
南林間小	38	3,003	77	1,481
西鶴間小	27	773	91	1,460
大野原小	26	857	107	1,840
大和小	77	1,734	72	887
草柳小	32	1,115	75	1,096
文ヶ岡小	25	953	70	1,115
深見小	28	738	90	1,604
大和東小	22	519	82	1,182
柳橋小	21	400	63	894
引地台小	31	875	83	1,377
桜丘小	17	389	72	1,736
福田小	33	1,042	64	1,156
渋谷小	24	722	98	1,470
下福田小	23	544	60	909
上和田小	16	473	81	1,699
つきみ野中	0	0	127	3,309
鶴間中	0	0	72	1,389
南林間中	0	0	59	672
大和中	0	0	62	839
光丘中	0	0	102	2,190
引地台中	0	0	52	632
上和田中	0	0	37	553
渋谷中	35	524	111	2,556
下福田中	0	0	125	2,440
合計	612	21,326	2,308	41,929

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、令和3年4月28日から6月20日、7月22日から7月31日、8月26日から9月30日の間、学校開放事業を中止しました。

上記表の件数及び人数は、令和3年4月1日から4月27日、6月21日から7月21日、8月1日から8月25日（20時までの時短開放）の数値となります。

【4】 こども・青少年課

1 青少年キャンプ施設

■泉の森ふれあいキャンプ場

4月～9月 利用実績 (人)

	大人	高校生	中学生	小学生	幼児	合計
令和3年度 (人)	0	0	0	0	0	0
令和2年度 (人)	1,098	31	24	177	156	1,486

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、令和3年4月1日から9月30日まで施設を休場としました。

2 親子ふれあい推進事業

■第35回 親子ナイトウォークラリー

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、今年度は中止としました。

■ふれあい広場

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、今年度は中止としました。

3 こども体験事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、今年度は中止としました。

令和3年度 全国学力・学習状況調査 大和市立小中学校 結果

大和市教育委員会

令和3年5月27日（木）に小学校6年生、中学校3年生を対象に実施された、全国学力・学習状況調査の大和市の調査結果の概要をお知らせします。

【本市の結果概要】

- 小中すべての科目の平均正答率は全国の平均と同程度（±5%以内※1）であった。
 - 小学校では、一昨年度と同様、国語、算数の両教科で県域の平均正答率を上回っている。
 - 中学校では、国語、数学は県の平均正答率を若干下回っているが、神奈川県の前年度平均正答率の都道府県別順位（教科別）は、前回調査と比較し、国語（17番目→12番目）、数学（26番目→8番目）とその順位を上げており、本市はほぼ全国平均なみの正答率を示している。
- ※ 昨年度（令和2年度）は新型コロナウイルス感染症防止のための全国一斉臨時休校のため、全国学力・学習状況調査は実施しませんでした。

【小学校】

	国語（全14問）		算数（全16問）	
	正答数	正答率	正答数	正答率
大和市	8.4	60%	10.9	68%
神奈川県	8.8	63%	11.3	70%
全国	9.1	64.7%	11.2	70.2%
県域※2	8.3	59%	10.8	67%

【中学校】

	国語（全14問）		数学（全16問）	
	正答数	正答率	正答数	正答率
大和市	8.8	63%	8.9	56%
神奈川県	9.1	65%	9.3	58%
全国	9.0	64.6%	9.1	57.2%
県域	9.1	65%	9.2	57%

※1 文部科学省国立教育政策研究所「報告書」、及び神奈川県教育委員会HPによる基準です。

※2 県域とは、神奈川県全市町村のうち、政令指定都市以外の市町村です。

※ 文部科学省送付の、神奈川県及び市町村の結果（正答率）については、小数点以下の数字は表示していません。

【小学校】

◆国語に関する調査結果の分析

平均正答率 60%

良好であった内容

- 文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握する 【読むこと】
- 目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考える
【話すこと・聞くこと】
- 資料を用いた目的を理解する 【話すこと・聞くこと】
- 思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使う
【言葉の特徴や使い方に関する事項】

課題があった内容

- 目的や意図に応じ、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き
表し方を工夫する 【書くこと】
- 目的を意識して中心となる語や文を見付けて要約する 【読むこと】
- 目的に応じ文章と図表とを結びつけて必要な情報を見付ける 【読むこと】
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う
【言葉の特徴や使い方に関する事項】
- 文の中の主語と述語の関係を捉える 【言葉の特徴や使い方に関する事項】

指導のポイント

目的や意図に応じ、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き
表し方を工夫する指導の工夫が必要です。

☆目的と意図に応じた文章構成や展開を工夫しましょう。

☆事実と感想、意見を区別した文末表現を使い分けられるようにしましょう。

☆学習した漢字を使って文を書いたり、国語辞典や漢和辞典を使って読みや意
味を調べたりする活動を取り入れ、習慣として定着するようにしましょう。

【小学校】

◆算数に関する調査結果の分析

平均正答率 68%

良好であった内容

- 棒グラフから、数量や項目間の関係を読み取ること 【知識・技能】
- 条件に合う時刻を求めたり、速さと道のりを基に、時間を求める式に表したりすること 【知識・技能】
- 速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係についての考察すること 【思考・判断・表現】
- 除法の結果について、日常生活の場面に即して判断すること 【思考・判断・表現】

課題があった内容

- 速さを求める除法の式と商の意味の理解 【知識・技能】
- 商が1より小さくなる等分除の場面で、数量の関係を捉えて式に表し、計算すること 【知識・技能】
- 直角三角形の面積の求め方についての理解 【知識・技能】
- 領域を問わず、問題形式が記述式のもの 【思考・判断・表現】

指導のポイント

学習内容を定着させるために、全学年を通して系統性を意識した授業を展開していきましょう。また、児童自身が解き方を言葉や数を使って詳しく説明する機会をさらに増やしていきましょう。

☆単位量当たりの大きさの意味及び表し方について理解することが大切です。

☆日常生活の場面を設定し、被除数に当たる数と除数に当たる数を判断するような数学的活動に取り組みましょう。

☆三角形の面積の求め方を理解し、直角、垂直なども確実に身に付けるようにしましょう。

【中学校】

◆国語に関する調査結果の分析

平均正答率 63%

良好であった内容

- 話し合いの話題や方向を捉えること 【話すこと・聞くこと】
- 質問の意図を捉えること 【話すこと・聞くこと】
- 文脈に即して漢字を正しく読むこと

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

課題があった内容

- 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書くこと 【書くこと】
- 文脈の中における語句の意味を理解すること 【読むこと】
- 文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつこと 【読むこと】
- 相手や場に応じて敬語を適切に使うこと

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

指導のポイント

読み手の立場に立って文章を整えるよう指導する必要があります。また文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにする指導も必要です。

☆書いた文章の表現がどのように働いているか、誤解のないより効果的な表現になっているかなどを検討しましょう。

☆考えたことを記録したり伝えあったりすることで、新しいものの見方や考え方を知り、自分の考えが広がるようにしましょう。

【中学校】

◆数学に関する調査結果の分析

平均正答率 56%

良好であった内容

- 与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができること 【数量や図形などについての知識・理解】
- 与えられたデータから中央値を求めることができること 【数学的な技能】

課題があった内容

- データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること 【数学的な見方や考え方】
- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること 【数学的な見方や考え方】
- ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現すること 【数学的な見方や考え方】

指導のポイント

判断の理由を数学的な表現を用いて説明できる力を培う指導の工夫が必要です。

- ☆日常生活や社会の事象を題材とした問題などを取り上げ、統計的に問題解決できるようにしましょう。
- ☆図形の性質を考察する場面では、観察や操作、実験などの活動を通して、予想した事柄が成り立つ理由を筋道を立てて考えたり、条件を変えるなどして発展的に考察できるようにしましょう。

◆質問紙調査の分析（小学校）

良好であった内容

課題があった内容

学校関係

- 国語や算数の学習は大切であり、将来社会に出て役に立つと思っていること
- 国語と算数で、書く問題を最後まで解こうと努力すること
- いじめはどんな理由があってもいけないと思っていること
- 友達と協力するのは楽しいと思っていること

- 国語の学習への意欲
- 国語の授業で目的に応じて話したり、書いたり、読んだりすること
- 目的に応じて必要な語や文を見つけたり段落どうしの関係を考えたりしながら読んだりすること
- 時間内での回答（国語）
- 難しいことも失敗を恐れず挑戦すること

その他

- 朝食を毎日食べること
- 毎日の起床時間
- 自分でやると決めたことは、やり遂げようとする
- 人の役に立ちたいと思うこと

- 家で、自分で計画を立てて学習をすすめること
- 新聞を読むこと
- 地域への興味関心・行事参加
- 休校期間中の学習や生活

- * いじめは許されないという意識が非常に高く、今後もこの意識を持ち続けることが大切です。
- * 目的に応じて、自分の考えを話したり、表現を工夫して書いたり、文章を読んで感想や考えを持ったり、自分の考えを広げたりすることに課題があります。
- * 学校を一定期間休むことになった場合に、計画的な学習や規則正しい生活ができるように備えておく必要があります。

◆質問紙調査の分析（中学校）

良好であった内容

課題があった内容

学校関係

- コンピュータなどのICT機器の使用頻度や勉強の役に立つと思っていること
- 友達と話し合うときに友達の話や意見を最後まで聞くこと
- 国語の学習は大切であり、将来社会に出て役に立つと思っていること

- 数学の学習への意欲や学習したことを、普段の生活で活用できないか考えること
- 授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にあること
- 学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けられたこと

その他

- 朝食を食べることや起床時間などの生活習慣
- 規律・規範を守ること
- 人の役に立ちたいと思うこと
- 友人と協力すること

- 平日1日当たりのテレビゲームの時間
- 難しいことでも、失敗を恐れず挑戦すること
- 新聞を読むこと
- 地域への興味関心・行事参加

- * 数学の興味や関心を高めるために、日常生活における問題を取り上げ、数学的に処理し、問題を解決することのよさを実感できる機会を増やすことが必要です。
- * ゲーム機器やスマートフォン等の使い方について、目の健康や情報モラル、ルールなど家庭と連携して、子どもたちに指導、啓発していくことが必要です。
- * 郷土学習や地域の方々とのボランティア活動など、地域・家庭と連携・協働して、体験活動の機会を確保し、地域や社会をよくするために何ができるのかを自分事として考える場面を作ることが必要です。

令和3年度 大和市子ども読書フェスティバルについて

大和市教育委員会指導室

1. 目的

- 子ども読書感想文コンクールの表彰式を行うとともに、読書に関わる体験的な活動を通して、子どもたちの読書に親しむ態度の育成に資する。
- 大和市図書館を使った調べる学習コンクールの表彰式を行うとともに、図書館を使った調べる学習を通して、子どもたちが主体的・対話的で深い学びを体感する機会を提供していく。
- 大和市立図書館と連携し、市内の児童生徒が本に親しむ機会を提供する。

2. テーマ

「ようこそ 図書館城下町へ ～本の世界の扉を開けよう～」

3. 日時

令和3年11月20日（土） 13：15～16：10（受付12：45～）

4. 会場

大和市文化創造拠点シリウス

1階 やまと芸術文化ホール サブホール

3階 マルチスペース

5. 対象

- 学校関係者（教員・保護者・児童生徒・PTA関係者など）
- 図書館関係者（市立図書館関係者のみ）
- 入賞者（読書感想文コンクール16名、調べる学習コンクール10名）
- 入賞者の保護者（1作品につき2名まで）
※今年度は、感染症拡大防止の観点より、積極的な呼びかけは行わず、対象規模を縮小。

6. 内容

- 第10回大和市読書感想文コンクール表彰式（1F サブホール）
 - ・表彰（市長賞・教育長賞・教育委員賞・優秀賞）
 - ・教育委員の方による講評
 - ・市長賞受賞者による感想文朗読（市長賞のみ）
- 第4回大和市「図書館を使った調べる学習コンクール」表彰式（1F サブホール）
 - ・表彰（市長賞・教育長賞・図書館長賞・親子賞・優秀賞）
 - ・教育委員の方による講評
 - ・受賞者による感想発表（市長賞のみ）
- 朗読会（1F サブホール）
 - ・「浜千鳥」による朗読会～ピアノ演奏とのコラボレーション企画
- 入賞作品展示 ・ クイズラリー （3F マルチスペース）